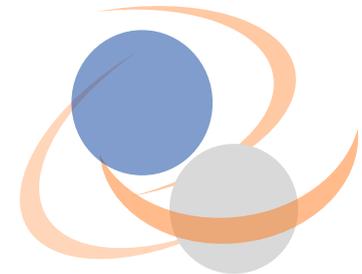


経営計画 2024 - 2026

テクノロジーで **共** に **創** る 未来へ

～ Challenge to Change ～



株式会社 **NHK** テクノロジーズ

経営理念

“公共メディア”NHKを支える総合技術会社として、
創造性に富む企業文化を構築するとともに、
多様な専門性と確かな技術力により社会に貢献します

ミッション

1 NHKへの貢献

NHK業務を高度かつ効率的に担う役割を果たし、“公共メディア”NHKを支えます

2 NHKグループへの貢献

先進性や独自性を大切に、技術の変革・スピードを意識した対応で、NHKグループからの期待に応えます

3 社会への貢献

NHKグループとして期待される高度な専門性や技術力により、文化の創造と社会の発展に貢献します

基本方針

『めざす姿』

確かな品質と信頼で全国の放送を支え続けるとともに、全社員の力を結集し、テクノロジーと提案力で新しい放送・メディアを創る技術集団として選ばれる会社へ

テクノロジーで**共に創る**未来へ
~Challenge to Change~

これまで長い間培ってきた技術力により、コンテンツを作りしっかりと届けることは、今後も変わらない私たちの原点です。一方、放送・メディアを取り巻く環境は急速に変化しており、テクノロジーは大きく進化しています。私たちは、変えてはいけないもの、変えなければいけないもの双方に適切に対応していかなければなりません。これからの時代、私たちはこれまでに培った知見と新たなデジタル技術を生かし、お客様とともに未来を創る力を最大化することで、これからも選ばれ続ける存在を目指していきます。

基本方針

『3つの柱』

これまでの実績と全国に広がるネットワークを生かし
すべての放送サービスを効率的に支えます

急速に変化する放送・メディアの課題解決に向けて
デジタルを活用したソリューション事業を拡大します

社員がやりがいを持って安心して働ける環境を実現します

これまでの実績と全国に広がるネットワークを生かし
すべての放送サービスを効率的に支えます

視聴者にとって、放送はなくてはならない社会インフラです。

中継局の共同利用が議論されている中、放送を長きにわたり支えてきた実績と技術力、
そして全国に展開する運用・保守体制で、テレビ・ラジオの放送を守ります。

施策

1. 確実な電波確保と放送ネットワークの効率的な運用・保守体制を確立
2. 放送局の送出オンライン業務の全面委託化に向けた体制の構築
3. 基幹システム刷新の確実な対応とトータルマネジメントへのシフト
4. 放送センター情報棟の運用開始に向けた支援と効率的な運用体制の構築

重点方針 1 施策

1 確実な電波確保と放送ネットワークの効率的な運用・保守体制を確立

- NHKの親局を含む中継局、共聴施設の運用・保守のすべてを担う自律的体制の整備
- 将来にわたり放送ネットワークを確実に維持するテレビ・ラジオ送信技術者の計画的育成
- 全国集中監視システム(CNW)の高度化によるサービス向上と民放への利用拡大
- 中継局の共同利用型モデルやブロードバンド等による代替に向けた対応

2 放送局の送出オンライン業務の全面委託化に向けた体制の構築

- 要員配置の最適化と本部・総支社・事業所の連携による要員支援体制の強化
- 番組制作など社員が新たな技術に挑める環境の提供
- 将来の送出設備のクラウド化を見据えた要員配置やスキルシフト

3 基幹システム刷新の確実な対応とトータルマネジメントへのシフト

- 新ERPや放送、営業に関わる基幹システムや関連システムの更新支援
- 企画・開発から運用・保守までをカバーするトータルマネジメント体制へのシフト
- NHKのシステムや業務に関する幅広いノウハウや知見を持つ人材の育成

4 放送センター情報棟の運用開始に向けた支援と効率的な運用体制の構築

- 情報棟の運用開始に向けたシステムテストや運用訓練、移行に向けた支援
- 情報棟のネットワーク・セキュリティ基盤など情報系インフラ構築を支援
- 新システムの運用開始に向けた効率的な運用体制の構築

急速に変化する放送・メディアの課題解決に向けて デジタルを活用したソリューション事業を拡大します

NHKのあらゆる部門の業務を知る強みを生かし、共創によりNHKグループのDXを支援します。

また、社会が抱える課題に向き合い、公共性の高い事業にも積極的に取り組みます。

施策

1. デジタル時代の多様なコンテンツ制作手法の開発と新たな事業展開
2. NHKグループのDX支援
3. 社会インフラの高度化や課題解決に向けたソリューションの提供

重点方針 2 施策

1

デジタル時代の多様なコンテンツ制作手法
の開発と新たな事業展開

- クラウドなどを活用した効率的なコンテンツ制作手法の開発・導入支援
- リアルタイムCGやVFX、超高精細映像やイマーシブオーディオなどの高度なコンテンツ制作の提供
- インターネットコンテンツ配信などにおける視聴者サービス向上・高度化を支援
- IPリモートプロダクションやインターネット配信サービスを活用した事業の開発

2

NHKグループのDX支援

- NHKグループのITセキュリティ強化に貢献
- 新ERPやMicrosoft365を活用したNHKグループのDXを支援

3

社会インフラの高度化や
課題解決に向けたソリューションの提供

- 地域民放の放送インフラ更新やAMのFM転換などに向けたソリューションを提供
- 国や自治体、ケーブルテレビなどのインフラ強靱化など地域の防災・減災に貢献
- 公共ホールの音響設計や受信障害対策など専門技術の社会還元
- 営業力強化と社内連携促進による新たな事業領域の拡大

社員がやりがいを持って安心して働ける環境を実現します

NTにとって最も重要な経営資源は社員です。

人材育成や組織・制度の最適化に取り組み、社員のエンゲージメントを高めます。

これからも、すべての業務に関わる安全を確保し、高い品質とガバナンスで

お客様の信頼に応えます。

施策

1. 社員の成長実感を高める人事施策の推進と高度なガバナンスの実現
2. デジタルシフトによる業務の高度化
3. コミュニケーションの活性化と広報活動の強化
4. NTで働くすべての人の健康と安全を守る取り組みの強化

重点方針 3 施策

1 社員の成長実感をも高める人事施策の推進と高度なガバナンスの実現

- 社員一人ひとりに合わせたキャリアプランの構築を支援
- 社員研修や制度の充実による資格取得者の拡大
- 本社と地域、部門間の異動の活性化とマネジメント人材の育成
- 新しい時代に向けた社員制度の最適化
- 法令順守に向けた社員教育の継続と充実

2 デジタルシフトによる業務の高度化

- すべての社員のデジタルスキル向上に向けた基礎研修の実施
- 組織のDXを推進するコア人材の育成
- DXによる管理間接業務の効率化と高度化

3 コミュニケーションの活性化と広報活動の強化

- 社内ポータルやデジタルツールの活用によるコミュニケーションの活性化
- Webや展示会によるお客様への発信力を強化
- 競争が激化する採用市場を意識し、人材確保に向けた広報活動の強化

4 NTで働くすべての人の健康と安全を守る取り組みの強化

- 本社の安全管理機能と現場支援機能の強化
- 社員の安全確保と業務遂行をリモートなどで支援する仕組みの検討

収支計画

	2024年度	2025年度	2026年度
売上高	504億円	493億円	489億円
純利益 (税引後)	6億円	4億円	4億円

NHKの支出削減に伴い減収となりますが、
事業ポートフォリオの再構築をすすめ、2027年度以降の増収につなげます。

※本計画は、社会・経済情勢の変化などに応じて見直すことがあります。

